洗車排水負荷量調査(1)

藤村葉子 上治純子

1 はじめに

生活排水による汚濁負荷量を明らかにするため、千葉県環境研究センターでは浄化槽排水の調査や種々の食品、生活用品の汚濁負荷量調査を行ってきた。

一方,洗車は家庭においては庭先,道路などで行い, 非点源の汚濁負荷として水域に流入する。また,洗車 場排水は簡単な油水分離槽を経て,下水道設置区域以 外では近くの水路に流出する。洗車排水の汚濁負荷に ついての調査例は少ないため,今回生活系排水負荷の 削減対策の一助として,洗車による汚濁負荷を把握す る調査を行った。

2 調査方法

2・1 カー用品負荷量調査

自動車用シャンプー,タイヤ洗浄剤,自動車用つや 出しねりワックスなど家庭で自動車を洗浄する際に使 用し、排水として流出すると考えられる6品目(表1) について、COD、TN、TPの分析を行った。

2・2 洗車場排水調査

洗車場にて自動洗車機および洗浄剤などが自動で 流出する手洗い洗車機で洗車し、洗車機より流出する 洗剤および洗車後流出した排水のCOD, TN, TPの 分析を行った。また、上記洗車場と異なる洗車場にて 排水を処理する油水分離槽1基の水質調査を行った。

3 調査結果

表2にカー用品の汚濁負荷量を示す。今回調査では 人間用のシャンプーの負荷量と近い値となり、特に窒素、りんの高濃度なものは見られなかった。

洗車機における洗車排水は手洗い洗車用泡ムース 剤を除き COD が家庭用合併処理浄化槽の処理水濃度 の1~3倍となり、TN、TPは同処理水よりも低かっ た(表3)。放流水 COD は同処理水に近かった。油水 分離槽では COD が4割程度除去されていた(表4)。 アンケート等によると洗車機の排水量は50~200L/ 回であった。今後はカー用品の品数を増やして分析を 行い、また、油水分離槽の機能を調査し、洗車による 環境負荷について検討する予定である。

表1 調査対象カー用品の概要

商品名	名称	用途	成分	状態(形状)
Α	自動車用洗剤	自動車ボディ及び内外装品の洗浄用	非イオン系界面活性剤、陰イオン系界面活性剤	液体
В	自動車ボディ用洗浄剤	自動車ボディ洗浄用	界面活性剤、洗浄助剤、保護剤	液体
С	自動車用シャンプー&ワックス	自動車ボディ洗浄、撥水用	界面活性剤、撥水レジン	液体
D	自動車用洗浄・つや出し液体コーティング剤	自動車塗装の洗浄・保護及びつや出し用	フッ素樹脂、ワックス、洗浄剤、石油系溶剤	液体
Е	自動車用タイヤ洗浄剤	四輪自動車用タイヤの洗浄及びつや出し	界面活性剤、シリコーンオイル、オゾン劣化防止剤	スプレータイプ
F	自動車用つや出しねりワックス	塗装の保護及びつや出し、黒を除く全塗装色用	ワックス、シリコーンオイル、石油系溶剤(45%)	ねり状

表2 カー用品の汚濁負荷 (mg/kg)

	COD	T-N	T-P
Α	38000	220	21
В	46000	510	45
С	47000	1100	4
D	8400	300	11
Е	7500	550	420
F	54000	1200	420

表3 洗車場排水濃度 (mg/L)

		COD	T-N	T-P
1	自動洗車機水洗排水	14	1.8	0.15
2	自動洗車機洗剤洗い時排水	22	0.88	0.078
3	自動洗車機すすぎ排水	57	0.77	0.12
4	手洗い洗車用泡ムース原水	2500	230	3
5	手洗い洗車用撥水仕上げ剤	89	3.5	0.096
6	洗車場放流水(油水分離後)	23	1.5	0.064

表4 洗車場油水分離槽調査

			(IIIg/ L)	
		COD	T-N	T-P
1	油水分離槽流入槽	53	8.7	0.14
2	油水分離槽流出槽	33	2.6	0.1
	除去率(%)	38	70	29